

精密溶接技術で特殊用途向け ステンレスドラム缶を展開

納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンリーワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応



主力製品のステンレスドラム

業務内容 オンリーワン技術で 多様なニーズに応える

昭和34年に創業した同社は、ステンレスドラムとコーンドラム（鉄製特殊容器）を主力に展開する。従来の鉄製ドラムに対してステンレスドラムは耐食性に優れ、洗浄して何度も再利用ができることから、さまざまな用途での使用が可能だ。同社では一般品からオーダーメイド品まで、顧客のニーズに合った多種多様なドラムを製造している。

郡悦清社長は「オンリーワンの設計開発力・技術力でお客様のニーズに応え続ける」と強調。同社のドラムは、化学用品、塗料、電池材料、食品、化粧品、医薬品の輸送貯蔵容器として数多くの場面で役立っている。

強み 特殊ドラム製造を軸に 検査工程では最新機導入

同社では多品種小ロットを求める顧客の要望にきめ細かく応えるため、顧客との打ち合わせを重ねて企画、設計、開発を独自で行っていく。機械溶接だけでなく溶接工による手作業での溶接も行っており、容量や板厚の変更、付属品の取り付けなど幅広い要望に対応。特殊仕様や小ロットでの生産も可能で、漏洩容器のオーバーパック用途であるサルベージドラムや強度と気密性が高いコーンドラムなど、国内では同社でしか製造していない製品もある。

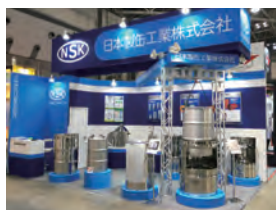
また、検査工程にも力を入れる。ヘリウムガスを使用した最新鋭の漏れ検査装置「ヘリウムリークテスター」を導入し、気密検査においても万全を期している。

溶接技術 資格取得を奨励し 技術の底上げを図る

ドラムを生産するうえで技術力の要となる



平成28年稼働の名神尼崎工場



展示会出展の様子

溶接において、同社では（一社）日本溶接協会（東京都千代田区）の実技試験受験と資格取得を3年ごとに奨励。現在では、ステンレス鋼溶接技能者や半自動溶接技能者などの資格保有者が10名在籍しており、溶接に携わっている。

また、溶接技術の底上げを図るため外部人材の指導を受けながら日々、技術力を高めている。それにより、ドラム内部の溝を埋める全周溝埋め溶接、短管やニップルなどの付属品溶接など、それぞれの顧客ニーズにも細やかに対応している。

今後の展望 医薬・食品分野に向けて 高品質ドラム目指す

これまでは化学産業で使用する特殊ステンレスドラムの製造を中心に行ってきた同社だが、さらに次の成長戦略も描いている。今後は工業用途だけでなく、医薬・食品分野にもいっそう力を入れていく狙いだ。

平成30年には溶接機の更新や純水製造設備を導入するなど、積極的な設備投資を継続して実施。それにより生産技術と品質の向上を図り、さまざまな顧客ニーズに対応する高水準の品質と清潔な製品製造を目指していく。こうした業容の拡大を狙うためにも展示会などでアピールを行い、将来的には本社工場の建て替えも検討している。

当社の歴史



昭和34年の創業以来、ステンレスドラムとコーンドラムを生産しており、平成28年にはBCP（事業継続計画）の観点から名神尼崎工場（兵庫県尼崎市）も稼働しています。今後も設備の充実とともに技術力の向上に努め、お客様や業界のニーズに応えられるよう、さまざまな製品を提供してまいります。

代表取締役社長 郡悦清さん

<http://o-nsk.co.jp/>

主な事業内容

ステンレスドラムや特殊鋼製容器の製造・販売

主な取引先（納入先）

化学品メーカー、
塗料メーカー

●住所 〒532-0032
大阪市淀川区
三津屋北3-3-9
●TEL 06-6301-0135
●FAX 06-6301-0137
●創業 昭和34年12月
●設立 昭和34年12月
●資本金 3,000万円
●従業員 39名